

看護婦を欺き 財布の底を叩かす 詐欺常習漢逮捕さる

去る三日午前八時頃平看護婦會清野キヨ方(一名)の男訪ね來り自分は石城郡山田村大林の五島といふ元村會議員の使者であると稱し看護婦一名を依頼し居合せた看護婦佐藤フク(三〇)を同行し午後五時平驛發の上りに乗らんと停車場に同行の途中一寸買物があるからと前記看護婦から金十圓を騙

女事務員泣かせの 悪馬喰に説諭願 郵便貯金の二重取り

石城郡飯野村大字上荒川馬喰業坂本文恵は新川町郵便局に貯金を爲し其後全部拂戻を受けたに拘らず事務員の瀧川チヨが誤つて全拂の手續を爲さなかつたので文恵は是れを奇貨とし大正十五年二月に金百圓の拂戻を請求した爲めチヨは先き全拂したのに氣が付かず二重拂を爲し其後仙台局から通知に接してチヨは驚き文恵に對して返して貰へたいと交渉した處其當時から毎月五圓宛を償却するとの事

青 訓練査閲 石城郡内日割

石城郡内各町村青年訓練所は左記の如き日取りを以つて陸軍歩兵中佐稻見越城氏の査閲を受ける筈

- △十一月廿日川前、桶賣
- △同廿一日、四倉、警城
- △同廿二日、草野
- △同廿三日、江名、豊野
- △同廿四日、小名濱、玉川
- △同廿五日、植田、錦
- △同廿六日、勿里第一、同第二、廿七日川部、田人
- △同廿八日、湯

堀立小屋よ寒さを 凌ぐ鹿島の罹災者 類焼後に建築されたのは 僅か半数に過ぎず

石城郡鹿島村大火に際し走熊部落四十戸は全く島有に歸したが其後新築せるものは廿戸に過ぎず残る半数は寒さの迫るに雨露をしのぐ家もなく全くの堀立小屋に起臥しつゝある惨状目も當てられぬ處から同村には是等罹災者に對し内務省より低利資金三萬二千九百圓を借入れ一時融通して家屋を建築せしめんと近く其筋に陳情する由

傘行商人が 娘を誘拐 平署に搜索願

石城郡高久村大字上山口字菅谷久五郎二女志賀ハナ(九)は十三日午前七時頃無断家出したが多分同郡泉村大字下小川生れ平町六丁目旅館清水屋方止宿傘行商人



赤飯の炊方(下)

蓋は蒸籠よりも大きいものによい、二三升も蒸す場合には摺鉢を被せてもよい、湯気が上つてきたらば十二

商業夜學 開 來月一日から

平商業學校では來月一日から例年通り明年二月迄商業補習夜學校を開設する由にて月謝は卅錢講師は吉田利吉氏其他であると

正に最盛期 本年中の高値

石城郡四倉爾市場廿四日の狀況は總取引數三百八十三貫で最高七十三圓八十錢最低六十五圓、平均七十圓で晩秋蠶出廻りの最盛期に達した爲め市場は非常な活況を呈し値段も今年中の最高値を示したが藪質も頗る優良であると

明日の天気 南東の風 曇り勝ち 時々晴れ

「國民に訴ふ」を評す (三) 全国にバラ撒いた緊縮宣傳 平町でも目下配布中

濱口首相始め現内閣の大官に果し將來百年の大計あつて貯蓄を奨励してあるか何うか、大疑問と云はなければならぬ。或ひはこれに對して「金解禁」の問題を百年の大計なりと述べる者があるかも知れない併しながら現政府の金解禁策なるものに我々はとても充分の信用と安心を持つてこれに委せ切ることとは到底出來ないのである

即ち首相は緊縮消費の節約によつて (一)物價の下落 (二)輸入超過の減少 (三)對外爲替の回復を圖る事が出來るから金解禁の準備になるのだといふ。成る程この言の如くそれは當然斯くなるべきであらう。併し問題は實行如何にある。即ち現内閣が實行しつゝある財政緊縮現内閣が強要する消費節約によつて果して所期の結果を將來する事が出來るか何うかの問題だ

もし現内閣にして現在の財政を大正九年頃の程度にまで緊縮出來得るなら物價も若干下らう。然し乍ら四年度實行豫算の編成振りで見れば内閣の遣り口は既にわかつてゐる。九千萬圓の緊縮と呼號することは一へ實は大部分が事業繰延で其の節約は僅に七八百萬圓に過ぎない、總額四億七八千萬圓に達する軍費には何等手も觸れず而も明年度は政策的に義務教育國庫負擔額を一千万圓増加するとさへ傳へられてゐる